

## 經濟部 BSMI が第 1 陣の「再生エネルギー認証」を発行！！ グリーンエネルギー世代に向ける

グリーンエネはどうやって証明するか？台湾政府が「再生エネルギー認証」を計画し、グリーンエネの証明であり、グリーンエネの履歴でもある。認証の管理により、消費者が購入したまた使用したのグリーンエネ供給源を分かれた。經濟部 BSMI が 2017 年 5 月 19 日に第 1 陣の「再生エネルギー認証」を発行した、認証 1 枚は 1000 度のグリーンエネということで、中華電信股份有限公司、台朔重工股份有限公司、台湾電力公司、TSMC 六廠、利佳興業股份有限公司、奇美材料科技股份有限公司、財団法人工業技術研究院、台北市政府、合計 8 社、証明 268 枚、国家再生エネルギー認証中心の公式サイトにて発表した

(<http://www.trec.org.tw/>), その日台湾がグリーンエネ使用の新世代に入った。

行政院（閣議に相当）は台湾エネルギー構成の再編と産業発展のため、經濟部 BSMI に指示し、再生エネルギー認証システムを構築する。その結果、BSMI が 2017 年 4 月 21 日に国家再生エネルギー認証中心準備事務所を成立した。經濟部李部長は 「2025 年までに原子力発電を廃止した上で再生可能エネルギーによる発電割合を 20%にまで引き上げる政策を合わせるために、今年の 1 月 26 日に改正電業法が成立した、これにより台湾の脱原発方針が公式のものとなった。BSMI が発行したの「再生エネルギー認証」はグリーンエネの証明であり、台湾再生エネルギーの推進とグリーンエネ発展の重要な一部でもある」と説明した。

BSMI が国家再生エネルギー認証中心準備事務所の成立した後、様々の推進事業が始まる：

第一、制度の建立：欧米、日本など国際認証制度に経験を組み取ること；

第二、産業との交流:Apple とマイクロソフトなどの国際企業だけではなく、国内の認証需求側（例え：国際グリーン・サプライチェーン）などの企業に説明会を開き、各分野がこの認証制度と実施方法の認めを取るし、認証制度に参加の意欲を確認、また台湾の認証制度と世界の連結を確保することができること；

第三、厳格なチェックと検証システムの確立：台湾の再生エネルギー発電施設を訪問すること（例え：台湾電力水力、風力、太陽光発電所、風力発電所やアウタルキーの太陽光電発電設備をチェックする）厳しいな検証システムによって、実際発電量を確認、台湾認証の信頼性を高まること。

BSMI は「再生エネルギー認証の申請について、台湾の地方政府と企業が熱烈支持した、今回認証したの機構だけではなく、各地方政府も積極的なチェック管轄区域内認証申請することができる場所、例え：屏東県政府の光采湿地、雲林県政府、彰化県 100%グリーン電力使用したの顯榮宮など、グリーンエネ発展の決意を見られた。更に、ASE、中国信託商業銀行、新フィナンシャルホールディングス、マイクロソフト台湾、LITE-ON テクノロジー、キャセイ金融持株、富邦金

融持株、Apple や他の企業、企業としての社会的責任を果たすために、グリーン国際貿易の規範に沿って、国際グリーンサプライチェーンになり、強い参加な意思を表明した。」と示した。

国際再生エネルギー発展動向に応じて、再生エネルギーの使用はトレンドになり、世界各国もを重視したの問題でした。地球の長い続き発展のために、各分野の協力して、公正かつ公平な再生エネルギー認証制度を築き、5月19日は第1陣の認証発行の日でした、台湾エネルギー変換歴史的な瞬間を見極め、台湾2025年に再生可能エネルギーによる発電割合を20%にまでを目指す考えだ。

BSMI の広報担当者：王副局長聰麟

事務所電話番号：886-2-23431711 携帯電話：886-963-132388

担当チーム：第六組組長黃志文

事務所電話番号：886-2-23431828 携帯電話：886-952-349376

BSMI の申告箱：

<http://www.bsmi.gov.tw/wSite/sp?xdUrl=/wSite/petition/MailMessage.jsp&ctNode=2946&mp=1>

ニュースお問い合わせ：林靖諺

事務所電話番号：02-23431759 事務所電話番号：0976-425601